



たき 滝 4 地域資源保全会（北海道壮瞥町） そうべつちょう

- 本地域は、果樹を中心に野菜、豆類、水稻が作付けされ、観光農園が広がる地域。観光客が多く訪れるため、国道脇を中心に環境美化に取り組んでいたが、近年、ゴミのポイ捨てが散見。
- このため、景観形成活動を地元農家が提案し、女性グループが中心となって、沿道の農地端部にヒマワリを植栽。また、地域全体の景観向上のため、水路、農地法面の草刈りを重点的に実施。
- 草刈り、ゴミ拾い等の活動参加者数が平成25年度の約40人から、平成26年度は約50人に増加したほか、国道沿いのゴミのポイ捨てが減少し、観光客の美化意識が向上されている。

【地区概要】

- ・取組面積 90ha（田 12ha、畑 78ha）
- ・資源量
開水路3.2km、農道2.6km
- ・主な構成員 農業者
地域農業を考える女性の会
- ・交付金 約1.6百万円（H29）
〔 農地維持支払
資源向上支払（共同） 〕

活動開始前の状況や課題

- 果樹を中心に野菜、豆類、水稻が作付けされ、観光農園が広がる地域。
- 観光客が多く訪れるため、国道脇を中心に環境美化に取り組んでいたが、近年、ゴミのポイ捨てが散見。
- また、従来から、農業者が共同で水路等を保全管理。高齢化、後継者不足により保全管理が困難な状況。



施設の維持管理作業

取組内容

- 観光客向けに、景観形成活動を地元農家が提案。
- 沿道の農地端部のスペースを有効活用し、女性グループが中心となりヒマワリを植栽。
- また、地域全体の景観向上のため、水路、農地法面の草刈りを重点実施。



ヒマワリの播種作業

取組の効果

【景観形成活動の効果】

- ・草刈り、ゴミ拾い等の参加者数
約40人（平成25年度）
↓
約50人（平成26年度）

- 農村景観が向上したことにより、国道沿いのゴミのポイ捨てが減少。観光客の環境美化の意識が向上。



ヒマワリの開花状況